

5月
21日

みんなで守る地域の未来

～木曽三川連合総合水防演習～

大型台風の影響により、木曽川下流における高潮や洪水被害が発生したとの想定で、国土交通省や、愛知県、岐阜県、三重県の関係機関が連携し、国営木曽三川公園東海広場で訓練が行われ、72 機関約千人が参加しました。

訓練では、地元消防団や大学生による土のう設置や排水ポンプ車による排水作業、被災者搬送訓練などを実施し、自衛隊や警察、消防など関係機関と緊急時の連携を確認しました。また、佐織中学校、佐織西中学校、藤浪中学校の生徒も参加し、土のう作りや災害ボランティアセンターでの活動を体験しました。

展示・体験コーナーでは、防災に関するブースも設置され、来場された方が緊急時の対応について理解を深めていました。

この訓練を通じて、関係機関と日頃から緊密に情報共有と連携を図り、いつ起こってもおかしくない災害に備えたいと思います。



5月
28日

地域の安全・ 安心を守る消防団 ～市消防団観閲式～

親水公園総合運動場にて市消防団観閲式が開催されました。消防団員の日頃の訓練の成果を披露しました。式では、市長の姿勢服装点検、機械器具点検を受けた後、分列行進、ポンプ操法が行われました。

団員たちは、真剣な表情で取り組み、地域防災の要として士気を高めていました。



5月
22日

収穫が楽しみだね！ 田植え体験 ～開治小学校～

晴天の中、開治小学校の子ども達が、田植えを体験しました。勤労の大切さ・食育について、田植えから収穫まで、一年を通して体験し学びます。植えるのは、もち米の苗。低学年の子ども達は、高学年のお兄さん・お姉さんに、苗の持ち方や植えるコツを教えてもらいながら植えていきます。泥だらけになりながら植えた苗は秋に収穫し、全校で餅つきをしてみんなで食べます。今から収穫が楽しみですね。

